

山梨大学(下河東)ニューロングリアクロストークセンター山梨(仮称)新営工事

変更指示書

No	図面番号	変更前	No	変更後
1	特A-02	建設発生土の処理について、未記載。	1	「構内指示の場所に堆積指定」と追記。
2	特A-05	アルミニウム製笠木について、本工事外とする。	1	本工事に含む。
3	特A-06	ガラスの留め材及び溝の大きさ項目について、未記載。	2	「シーリング材」を追記。
4	特A-08	タラップ材質及び仕上げについて、未記載。 手すりの仕様について、備考が未記載。	3	タラップ材質及び仕上げについて、「SUS304」を追記。 手すりの仕様について、備考「ナカ工業 0-34同等以上」と追記。
5	特A-09	流し台ユニットについて、「H850」と記載。 収納家具について、本工事に含む記載。 洗面カウンターについて、「メラミン樹脂化粧板張り」と記載。 消火器ボックスについて、未記載。 ユニットシャワーについて、未記載。	4	流し台ユニットについて、「H800」と修正。 収納家具について、本工事から除外。 洗面カウンターについて、「人工大理石」と修正。 消火器ボックスについて、材質・形状・寸法の追記。 ユニットシャワーについて、形状・寸法の追記。
6	特A-11	消火器ボックスについて、区分の未記載。	5	区分を「建築」と追記。
7	特A-10 A-40	吹付けは種項目について、本工事に含む記載。 芝張りについて、記載。	6	吹付けは種項目について、本工事から除外。 芝張りについて、取止めとする。 また、質疑216.217にて回答を行ったが、取止めとする。
8	A-02 A-09 A-40 A-43	1階北外部ウッドデッキについて、記載。	7	1階北外部ウッドデッキについて、取止めとする。 また、質疑205.221にて回答を行ったが、取止めとする。
9	A-03 A-04 A-13 A-16	電気機械室について、「防振浮き床」の記載。	8	電気機械室について、「防振浮き床」を取止めとする。 また、質疑95にて回答を行ったが、取止めとする。
10	A-03 A-04 A-13 A-16	耐候性塗料塗りにについて、等級が未記載。 底2はな先面について、「防水型複層塗材E」と記載。 化粧鏡について、数量の誤記。 姿見について、寸法の誤記。	8	耐候性塗料塗りにについて、等級を「3級」と追記。 底2はな先面について、「複層塗材E」に修正。 化粧鏡について、数量「4」と修正。 姿見について、寸法「W300×H1500」と修正。
11	A-08	屋根1について、排水溝について未記載。 屋根2について、「オーバーフロー管」の径が未記載。 基礎と設備用架台固定について、未記載。	9	屋根1について、排水溝について「排水溝防水モルタル金こて W250×H50 溶接金網φ3.2 50×50」を追記。 屋根2について、「オーバーフロー管φ50」の径を追記。 基礎と設備用架台固定について、「2-M16 L320」を追記。

山梨大学(下河東)ニューロングリアクロストークセンター山梨(仮称)新當工事

変更指示書

No	図面番号	変更前	No	変更後
12	A-09	誘発目地について、位置が未記載。 スロープ側壁について、仕上げが未記載。	10	誘発目地について、位置を記載。 スロープ側壁について、仕上げを「複層塗材E」と追記。
13	A-11 A-12	ホール床仕上げを「FS」と記載。 ACW上部折り上げ天井仕上げについて、未記載。 ルーフドレンの防塵カバーについて、仕様未記載。 ステンレス手摺について、サイズが未記載。 エントランス軒天上について、仕上げが未記載。	11	ホール床仕上げを、「FT(木)」に修正。 ACW上部折り上げ天井仕上げについて、追記。 ルーフドレンの防塵カバーについて、「SUS防塵カバー」を追記。 ステンレス手摺について、「支柱及び笠木FB-75×9、堅格子FB-6×25@100」を追記。 エントランス軒天上について、「GB-S9.5+FK-D(W)」を追記。
14	A-13	ホール壁仕上げについて、「LGS+GB-R9.5+FK-DW6」と記載。 逆張り通水管について、仕様未記載。 屋根3について、「オーバーフロー管」未記載。 外壁下地材について、「90×45@303」と記載。	12	ホール壁について、「LGS+GB-R12.5+FK-DW6」と修正。 逆張り通水管について、「SUS製逆梁用既製品」を追記。 屋根3について、「オーバーフローφ50」を追記。 外壁下地材について、「SUS90×45@303」を追記。
15	A-14	断面詳細図について、ACWの姿図を未記載。	13	ACWの姿図を追記。
16	A-15	外部階段手すりについて、「FB-40x6」と記載。 段鼻ノンスリップについて、未記載。 巾木について、未記載。	14	外部階段手すりについて、「FB-40x12」と修正。 段鼻ノンスリップについて、追記。 巾木について、「ウレタン塗膜防水(防滑)(X-2)ササラ部塗上げH175」と追記。
17	A-17	屋根3について、ドレンの径が未記載。	15	ドレンの径を追記。
18	A-19	ホールについて、建具姿図の誤記。	16	建具姿図の修正。
19	A-22	315 ラット飼育室について、建具姿図の誤記。 316 MRI室について、建具姿図の誤記。	17	315 ラット飼育室について、建具姿図を修正。 316 MRI室について、建具姿図を修正。
20	A-23	106 ロッカー天井について、天井仕上げは同一の表記。 116室について、室名を「倉庫4」と誤記。	18	106 ロッカー天井について、段裏の仕上げを「直天」に修正。 116室について、室名を「倉庫3」と修正。
21	A-25 A-26 A-27	共通事項自動ドア開閉装置について、「(5)AD-2は日中はセンサーによる開閉、夜間は別途発注される電気設備工事で設置される操作機による遠隔操作とする。」と記載。 建具枠の項目について、「枠見込」と記載。	19	共通事項自動ドア開閉装置について、「(5)日中はAD-1、AD-2共に通常のセンサーによる開閉 夜間はAD-1(風除室外部側)のみ電気錠による施錠を行いカードキーにより開錠する」と修正。 建具枠の項目について、「額縁見込」を追記。
22	A-25	アルミ製パネルについて、厚み未記載。 AD-1ガラス厚について、「5+A12+4」と記載。 AW-5ガラス厚について、「5+A12+4」と記載。 AW-6ガラス厚について、「3+A12+3」と記載。 AD-2ガラス厚について、「5」と記載。 仕上げについて、「(1)S、SD、LD、SS、LSDおよびSGの仕上げは特記以外は焼付塗装とする。」と記載。	20	アルミ製パネルについて、厚み「t=1.0」を追記。 AD-1ガラス厚について、「6+A12+6」に修正。 AW-5ガラス厚について、「5+A12+5」に修正。 AW-6ガラス厚について、「5+A12+5」に修正。 AD-2ガラス厚について、「6」に修正。 仕上げについて、「(1)S、SD、LD、SS、LSDおよびSGの仕上げは外部建具はDP、特記以外はSOPとする。」と修正。

山梨大学(下河東)ニューロングリアクロストークセンター山梨(仮称)新営工事

変更指示書

No	図面番号	変更前	No	変更後
23	A-25 A-26	SD-4の枠形状について、未記載。 SD-5～9a枠形状について、「S2」と記載。 SW-1～7の枠見込について、未記載。 SD-4について、姿図が未記載。 SD-13について、姿図が未記載。	21	SD-4の枠形状について、「S2 S-3」を追記。 SD-5～9aの枠形状について、「S2 L-I」と修正。 SW-1～7の枠見込について、「製造所仕様」を追記。 SD-4について、姿図を追記。 SD-13について、姿図を追記。
24	A-27	LSD-10について、ガラスの厚み未記載。 LSD-15について、「フロートガラス明り窓」と記載。 LSD-18～20について、W900と記載。 LSD-14,16について、「アンダーカット」高さの未記載。 LSD-1.8について、数量の誤記。 ACW-1.3について、「5+A12+4」と記載。	22	LSD-10について、ガラス「T6」の追記。 LSD-15について、「明り窓既製品φ38」に修正。 LSD-18～20について、W1200に修正。 LSD-14,16について、「アンダーカットH20」を追記。 LSD-1.8について、数量の修正。 ACW-1.3について、「5+A12+5」に修正。
25	A-27	ACW-1～3の枠見込について、未記載。 ACW-1について、「W5800xH6600」と記載。 ACW-3について、「W1499+3012xH8573」と記載。 ACW-2について、姿図の誤記。 PF-1について、「三方枠」と記載。	23	ACW-1～3の枠見込について、「製造所仕様」の追記。 ACW-1について、「W6600xH8175」に修正。 ACW-3について、「W1500+3015xH8175」に修正。 ACW-2について、姿図を修正。 PF-1について、「四方枠 浴室入口用既製品」に修正。
26	A-28	防水保護コンクリートについて、「誘発目地」未記載。 EXP.Jについて、耐火仕様が未記載。 EXP.J詳細図について、「E-5」が未記載。	24	防水保護コンクリートについて、「誘発目地W25」と追記。 EXP.Jについて、「外壁、パラペットは耐火1時間仕様」と追記。 EXP.J詳細図について、「E-5」を追記。
27	A-29	St製アルミサッシ枠85x25について、仕上げ未記載。 風除室自動ドアについて、ガラス仕様が未記載。 チャンバーボックスについて、工事区分が未記載。	25	St製アルミサッシ枠85x25について、「SOP」を追記。 風除室自動ドアについて、ガラス仕様「袖FIX・自動ドア共に複層ガラス」を追記。 チャンバーボックスについて、「別途機械設備工事」を追記。
28	A-30	ACWアルミ笠木について、金物が未記載。 ACW横ツナギ材について、仕上げが未記載。 ST-FB-60X170(建具工事)について、仕上げが未記載。 電気機械室 屋上基礎F1.2 設備基礎について、未記載。	26	ACWアルミ笠木について、「アルミ2.0曲加工」を追記。 ACW横ツナギ材について、「SOP」を追記。 ST-FB-60X170(建具工事)について、「SOP」を追記。 電気機械室 屋上基礎F1.2 設備基礎について、追記。
29	A-31	人工木ウッドデッキについて、参考メーカーが未記載。	27	[[文化シャッター]テクモク145×30同等以上]を追記。
30	A-32	西壁面リブ詳細図について、鉄筋が未記載。 トイレブースの表面材について、「MDF」と記載。 プロジェクターハンガー吊り下げパイプについて、径が未記載。	28	西壁面リブについて、「フカシ筋 タテD13 ヨコD10@200」の追記。 トイレブースの表面材について、「メラミン樹脂化粧板」と修正。 プロジェクターハンガー吊り下げパイプについて、径「φ50」と追記。
31	A-37 A-38	サイン工事について、記載。	29	取止めとする。 また、質疑220.237にて回答を行ったが、取止めとする。
32	A-40	D-12 樹深さについて、未記載。 D-1～20 管底高について、数値の誤記。 U字溝について、「(側18)」の記載。	30	D-12 樹深さについて、「600」と追記。 D-1～20 管底高について、数値の修正。 U字溝について、「(側18)」の削除。
33	A-42 A-43	階段・スロープについて、差し筋が未記載。	31	差し筋を追記。

山梨大学(下河東)ニューロングリアクロストークセンター山梨(仮称)新営工事

変更指示書

No	図面番号	変更前	No	変更後
34	A-44	(フ)メッシュフェンスについて、参考メーカーが未記載。	32	「[JFE建材]擬宝珠ネオロータフェンス同等以上」と追記。
35	S-01 S-00-1	鉄筋継手部の引張試験について、「有」と記載。 地盤の載荷試験について、未記載。	33	鉄筋継手部の引張試験について、「無」に修正。 地盤の載荷試験について、「有」に修正。
36	S-07	渡り廊下梁下部について、壁の仕上げ未記載。 ビット天端レベルについて、未記載。	34	渡り廊下梁下部について、「W17」の追記。 ビット天端レベルについて、「意匠図参照」と追記。
37	S-15	帯筋組立について、未記載。 柱リスト1階C2の帯筋について、「S13@100」と記載。	35	帯筋組立について、形の追記。 柱リスト1階C2の帯筋について、「D13@100」に修正。
38	S-17	小梁リスト200×700について、「B2」と記載。	36	小梁リスト200×700について、「B4」と修正。
39	-	1月19日掲載質疑回答について 質疑番号70「宜しいです。」と回答。	37	1月19日掲載質疑回答について 「耐風仕様は不要とします。」に修正。
40	-	1月19日掲載質疑回答について 質疑番号95「MAFF工法とします。【A-13図参照】」と回答。	38	1月19日掲載質疑回答について 「MAFF工法同等品以上とします。【A-13図参照】」に修正。
41	-	数量書(参考資料)について	39	数量書(参考資料)について 上記変更に伴う修正他、数量の修正。 別紙数量書(参考資料)(変更後)に差し替える。 (朱書きが変更部分とする。)